

サービスモード設計書

Ver 0.1

目 次

1.	測定モード⇄サービスモードへの切り替え.....	4
1.1	パスワード入力画面	5
2.	サービスモード画面	6
2.1	サービスモード	6
3.	システムの終了	7
4.	測定モードへの遷移	7
5.	時刻設定	8
5.1	時刻設定詳細画面.....	8
5.2	「設定」ボタン押下時の動作	8
6.	パスワード.....	9
6.1	パスワード画面	9
6.1.1	「無効」ボタン押下時の動作.....	9
6.1.2	パスワード設定画面	10
7.	温度補正	11
7.1	温度補正詳細画面.....	11
8.	顔検出	12
8.1	顔検出詳細画面	12
9.	ログ.....	13
9.1	ログ表示画面	13
10.	サーモグラフィ	14
10.1	サーモグラフィ画面	14
10.2	サーモグラフィサイズ設定画面	15
10.3	サーモグラフィ位置設定画面.....	16
10.4	サーモグラフィ温度範囲画面.....	17

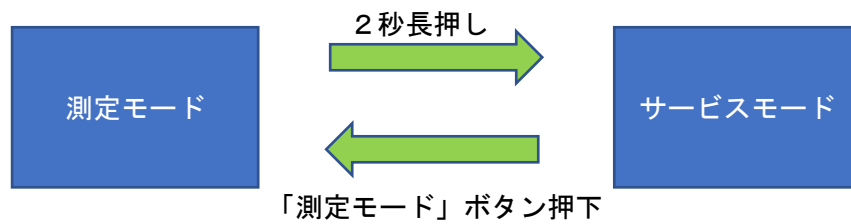
改版履歴

Ver	日付	内 容
0.1	2020/09/10	新規作成

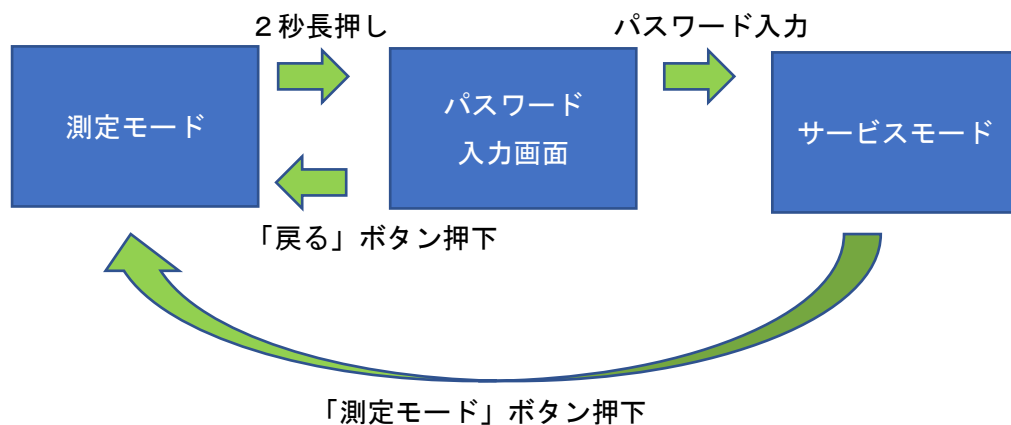
1. 測定モード⇄サービスモードへの切り替え

起動時は測定モードで起動します。画面を2秒長押しすることによりサービスモード画面へ遷移します。サービスモードから測定モードへ戻る場合は「測定モード」ボタンを押下します。尚パスワードが設定されている時は、パスワード入力画面を表示し、正しいパスワード入力後にサービスモード画面へ遷移します。

① パスワード無効設定時の画面遷移



② パスワード設定時の画面遷移



1.1 パスワード入力画面

ユーザーがパスワードを正しく入力したらサービスモードへと遷移します。

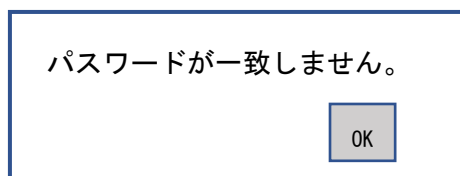
「戻る」ボタン押下で、測定画面に遷移します。



パスワード入力画面のスクリーンショット。画面中央には「パスワード入力」というタイトルがある。その下には数字1から9までのボタンが3列に並び、0のボタンが4列目に1つだけ配置されている。右下には「戻る」というボタンがある。

① 不正なパスワードが入力された時の動作

パスワードが不正な時は、以下のようなダイアログを表示します。



パスワードが一致しません。
OK

2. サービスモード画面

サービスモード画面は以下の通りになります。



2.1 サービスモード

サービスモードには次の7つの機能があります。

- ① システムの終了
システムを終了します。
- ② 測定モード
サービスモードから測定モードへ遷移します
- ③ 時刻設定
時刻設定を行います。
- ④ パスワード
パスワードの設定、または無効を設定します。
- ⑤ 温度補正
温度センサの測定温度の補正を行います。
- ⑥ 顔検出
顔検出 ON、OFF の切り替えを行います。
- ⑦ ログ
体温測定した人の時間と温度を表示します。またファイルに保存することもできます。
- ⑧ サーモグラフィ
画面左下にあるサーモ画像の位置とサイズを微調整します。

3. システムの終了

サービスモード画面にて「終了」ボタンを押下します。



※ 「システムを終了しています」のようなダイアログを表示する[T. B. D]

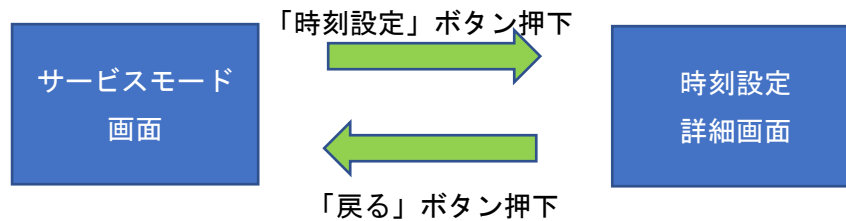
4. 測定モードへの遷移

サービスモードから測定モードへの遷移はサービスモード画面にて「測定モード」ボタンを押下します。



5. 時刻設定

時刻設定はサービスモード画面にて「時刻設定」ボタンを押下し、時刻設定詳細画面へ遷移し、時刻設定を行います。



5.1 時刻設定詳細画面

時刻設定を行います。時刻はコンボボックスより現在時刻を設定して、「設定」ボタンを押下します。サービスモード画面へ戻る時は「戻る」ボタンを押下します。

The screenshot shows the '時刻設定' (Time Setting) screen. At the top is a blue header bar with the text '時刻設定'. Below it are four dropdown menus for selecting the date and time: '2020' for the year, '9' for the month, '10' for the day, and '12' for the hour. To the right of each dropdown is a label: '年' (Year), '月' (Month), '日' (Day), '時' (Hour), and '分' (Minute). Below the time selection are two buttons: '設定' (Set) and '戻る' (Back).

5.2 「設定」ボタン押下時の動作

① 時刻設定が完了したら以下のようなダイアログを表示する。

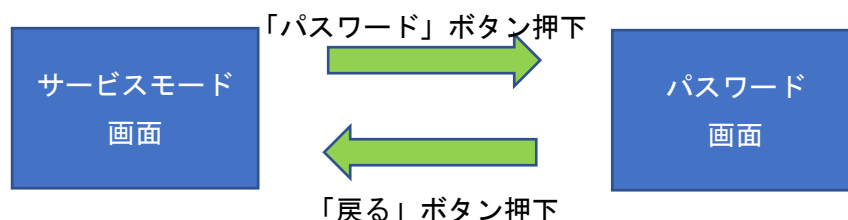
The dialog box has a title bar and contains the text 'Success'. Below the text is an 'OK' button.

② 設定時刻が変更できなかった時は以下のようなダイアログを表示する。

The dialog box has a title bar and contains the text '時刻変更できませんでした。' (Time setting failed.). Below the text is an 'OK' button.

6. パスワード

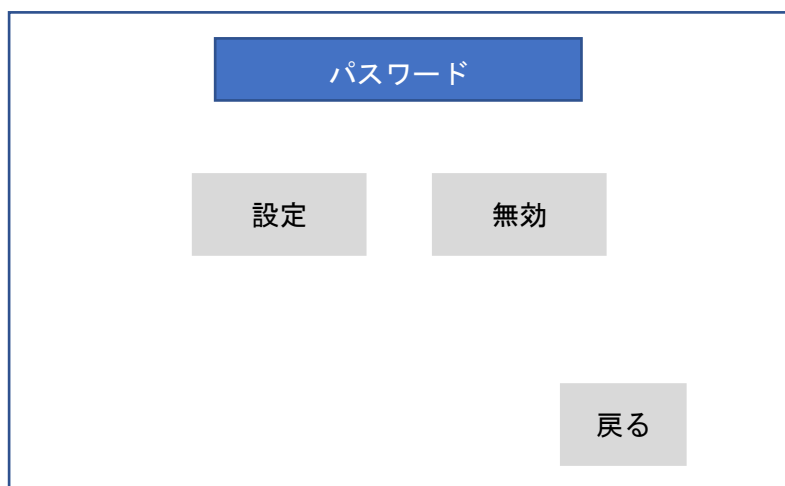
パスワード設定、変更などはサービスモード画面にて「パスワード」ボタンを押下し、パスワード画面へ遷移し行います。



6.1 パスワード画面

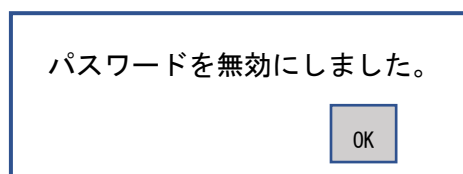
パスワードの設定又はパスワードの無効を設定します。「設定」ボタンを押下した時は、パスワード設定画面へ遷移します。「無効」ボタンを押下した時はパスワードを無効にします。

サービスモード画面へ戻る時は「戻る」ボタンを押下します。



6.1.1 「無効」ボタン押下時の動作

「無効」ボタン押下が押下され、パスワードを無効にしたら、下記のようなダイアログを表示する。



6.1.2 パスワード設定画面

パスワードを新規に設定する時、変更する時はこの画面で行います。パスワードは4桁の数字を入力し「設定」ボタン押下します。

パスワード画面に戻る時は、「戻る」ボタンを押下します。

パスワード設定

1	2	3
4	5	6
7	8	9
0		設定

戻る

① 「設定」ボタンが押下された時の動作

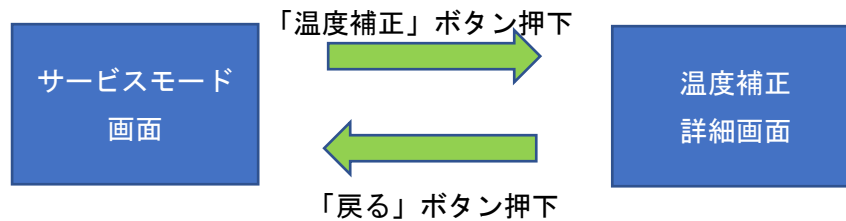
パスワードが正しく設定/変更されたら以下のようなダイアログを表示する

パスワードが設定されました。

OK

7. 温度補正

温度補正はサービスモード画面にて「温度補正」ボタンを押下し、温度補正詳細画面へ遷移し設定を行います。



7.1 温度補正詳細画面

温度補正設定を行います。補正温度をコンボボックスより選択して、「設定」ボタンを押下します。サービスモード画面へ戻る時は「戻る」ボタンを押下します。

The screenshot shows the '温度補正' (Temperature Correction) screen. At the top is a blue button labeled '温度補正'. Below it are three dropdown menus: the first shows '+', the second shows '0', and the third shows '5', followed by the character '度' (degrees). At the bottom right are two buttons: '設定' (Set) and '戻る' (Back).

※左のコンボボックスは「+」、「-」を選択できるようにする

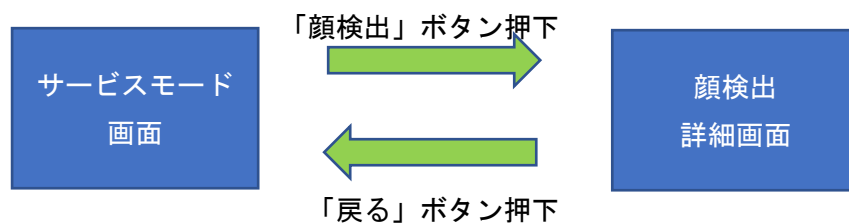
① 「設定」ボタンが押下された時の動作

温度補正が完了したら、以下のようなダイアログを表示する

The screenshot shows a confirmation dialog box with a white background and a blue border. It contains the text '温度補正值を変更しました。' (Temperature correction value has been changed.) and an 'OK' button at the bottom right.

8. 顔検出

顔検出 ON/OFF 切り替えはサービスモード画面にて「顔検出」ボタンを押下し、顔検出詳細画面へ遷移し設定を行います。

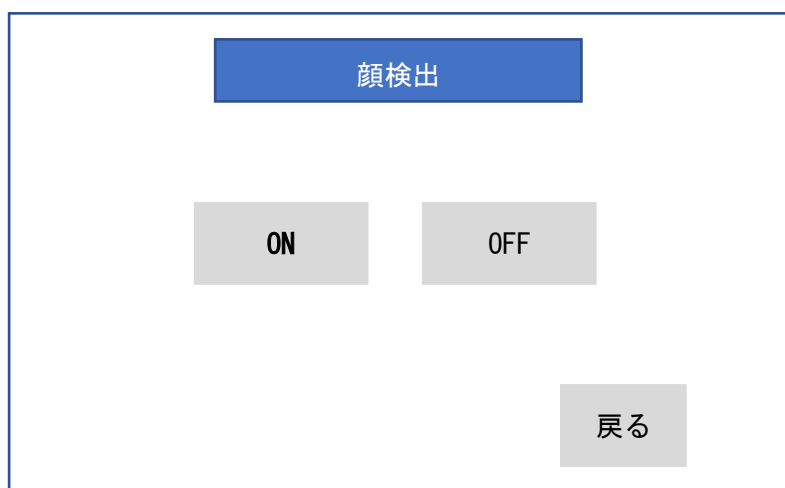


8.1 顔検出詳細画面

顔検出 ON/OFF 切り替えを行います。設定したいモードのボタンを押下します。

設定されると設定したモードボタンが太字になります。

サービスモード画面へ戻る時は「戻る」ボタンを押下します。

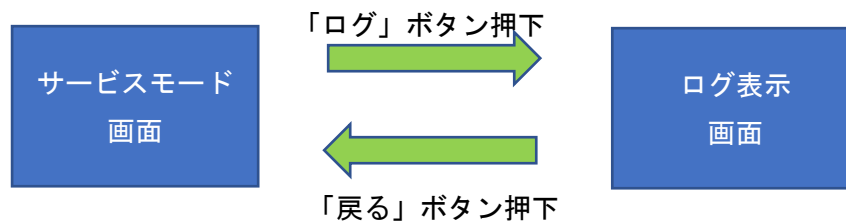


※1 画面起動時は、現在の顔検出モードを太字表示します。

9. ログ

当日体温測定行った人の履歴を表示したり、ファイルに保存します。

サービスモード画面にて「ログ」ボタンを押下し、ログ表示画面へ遷移します。



9.1 ログ表示画面

当日体温測定行った人の履歴の表示を行います。また「保存」ボタンを押下するとこの内容を保存します。サービスモード画面へ戻る時は「戻る」ボタンを押下します。

体温測定結果			
	時間(時：分：秒)	体温(度)	判定
1.	00：01：36	36.2	OK
2.	00：05：58	36.8	OK
3.	00：28：19	37.7	NG
4.	01：16：42	35.9	OK
5.	01：38：37	36.1	OK
6.	01：56：04	36.3	OK
7.	02：12：28	37.9	NG
前頁 次頁 保存 戻る			

※1 先頭頁表示時は「前頁」ボタンを非アクティブにする。

また、次頁表示分がない時は「次頁」ボタンも非アクティブにする

※2 最終頁表示時は「次頁」ボタンを非アクティブにする

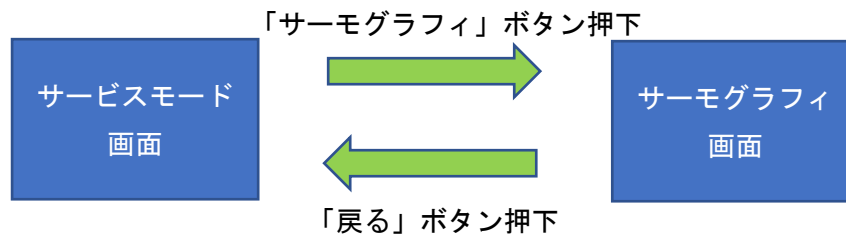
※3 保存ボタンを押下時は測定結果をファイルに保存する。

ファイル名 “TempMeasure_年月日時秒.log” [T.B.D]

例：TempMeasure_20200916154256.log

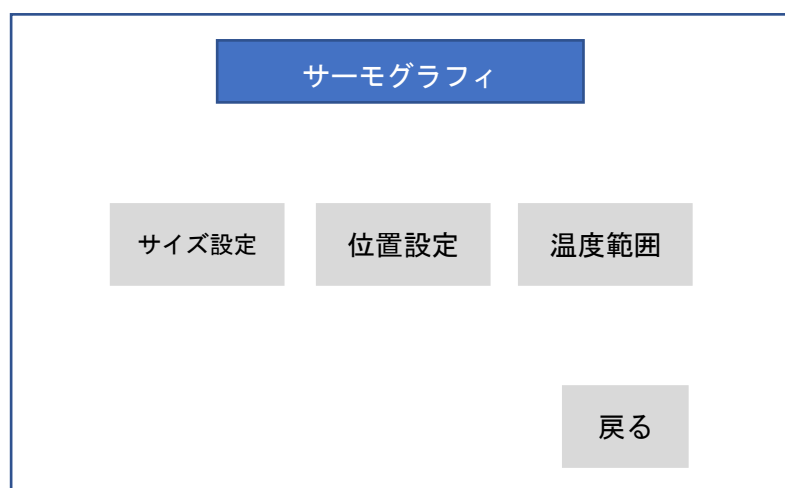
10. サーマグラフィ

サーモ画像のサイズや表示位置を微調整する時はサービス画面の「サーモグラフィ」ボタンを押下してサーモグラフィ画面へ遷移し設定を行います。



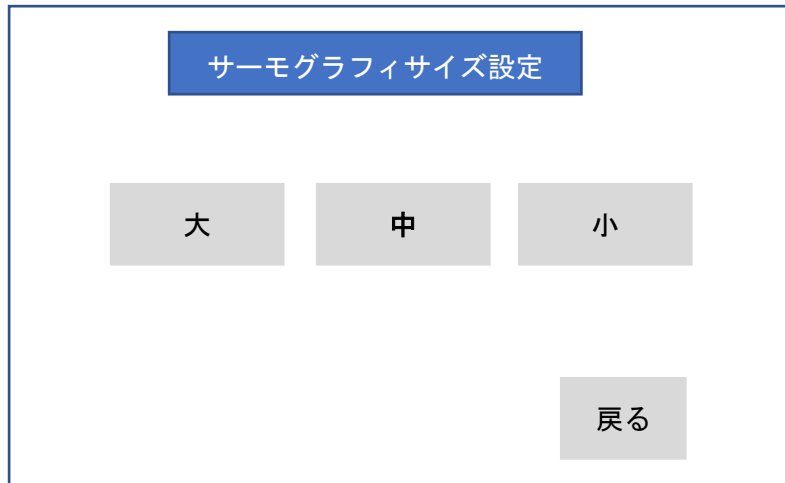
10.1 サーマグラフィ画面

サーモグラフィのサイズを変更する時は、「サイズ設定」、位置を変更する時は「位置設定」、サーモメータの温度範囲を変更する時は「温度範囲」ボタンを押下します。サービスモード画面へ戻る時は「戻る」ボタンを押下します。



10.2 サーモグラフィサイズ設定画面

サーモグラフィのサイズ「大」「中」「小」より選択しボタンを押下します。
現在選択されているサイズのボタンが太字になります。



サーモグラフィサイズ設定

大 中 小

戻る

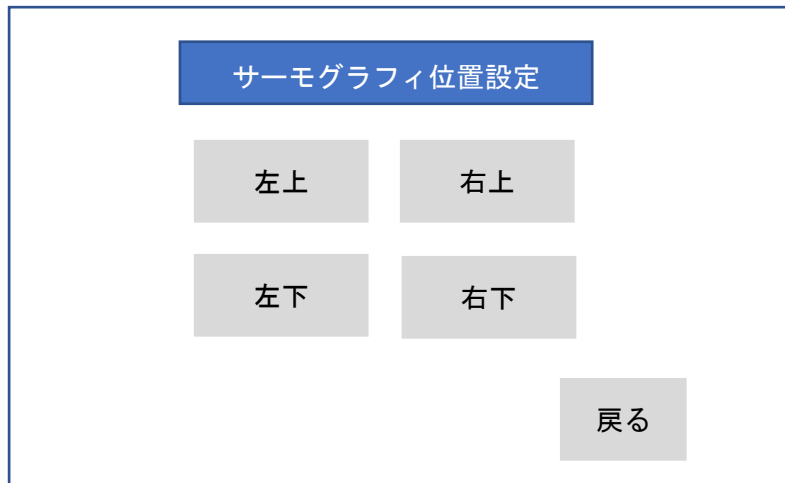
※1 画面起動時は、現在のサイズを太字表示します。

10.3 サーモグラフィ位置設定画面

サーモグラフィの位置は「左上」「右上」「左下」「右下」から選択し、ボタンを押下します。

現在選択されている位置ボタンが太字になります。

サーモグラフィ画面に戻る時は、「戻る」ボタンを押下します。



この図は、サーモグラフィ位置設定画面のUIデザインを示しています。画面の上部には「サーモグラフィ位置設定」というタイトルバーがあります。その下には、4つの位置ボタン（左上、右上、左下、右下）が2x2のグリッドで配置されています。また、右下には「戻る」ボタンがあります。図では、各ボタンの文字が太字で表示されていることが確認できます。

サーモグラフィ位置設定	
左上	右上
左下	右下
戻る	

※1 画面起動時は、現在の位置を太字表示します。

10.4 サーモグラフィ温度範囲画面

サーモグラフで表示する最高、最低温度[°C]を設定します。コンボボックスより設定温度を選択して「設定ボタン」を押下します。(設定幅は5度[T. B. D])

サーモグラフィ画面に戻る時は、「戻る」ボタンを押下します。

サーモグラフィ位置設定

最高温度[°C]

40 ▼

最低温度[°C]

25 ▼

設定

戻る